

2024年3月29日

アドバイザリーボード設置

株式会社商船三井（社長：橋本 剛、本社：東京都港区、以下「当社」）は、経営戦略の策定およびリスク管理の観点から、優先度の高い分野について社外の有識者から意見を得ることを目的として、2024年4月1日から社長のもとにアドバイザリーボードを設置します。

当社グループは2023年4月に長期の経営計画“[BLUE ACTION 2035](#)”を発表し、社会課題解決に向けた取り組みを通じ、グローバルな社会インフラ企業としての成長と企業価値向上を目指しています。事業環境が急速に変化するなか、グループとしての成長と企業価値向上を持続するためには、世界情勢・社会の価値観・テクノロジーの変化に適切に対応し、戦略的に事業ポートフォリオの最適なバランスをとっていくことが重要と考えています。

優れた見識を持つ社外有識者から多様な意見を得ることで、今後の事業運営に役立てていきます。2024年度は、「サステナビリティ」、「地政学」、「DX・技術経営」を重点分野と位置付け、以下5名の有識者をアドバイザリーボードとして選任しました。

氏名	主な経歴
石井菜穂子氏	東京大学グローバルコモンズ担当総長特使、未来ビジョン研究センター特任教授 1981年大蔵省（現財務省）入省。国際通貨基金（IMF）エコノミスト、世界銀行ベトナム担当、世界銀行スリランカ担当局長などを歴任。2010年財務省副財務官。2012年地球環境ファシリティ CEO。2020年8月東京大学理事、未来ビジョン研究センター教授。2024年4月より同総長特使。東京大学博士（国際協力学）。
江藤名保子氏	学習院大学法学部教授 地経学研究所上席研究員兼中国グループ・グループ長、経済産業省経済安全保障に関する産業・技術基盤強化のための有識者会議委員などを兼任。スタンフォード大学国際政治研究科修士課程および慶應義塾大学法学研究科後期博士課程修了。博士（法学）。
上月豊久氏	前・駐ロシア日本国特命全権大使 1981年外務省入省、その後外務省欧州局長、外務省官房長を経て、2015年～2023年にわたり駐ロシア日本国特命全権大使。2024年1月から千葉工業大学特別教授。

<p>的場大輔氏</p>	<p>デジタル・ブレイン・イネーブルメント株式会社・代表取締役</p> <p>デジタル系戦略コンサルタント。IBM (1988年～)、オラクル (2008年～)、アクセンチュア (2010年～)、SAP (2013年) でエンタープライズアーキテクチャ部門長、公共セクターのパートナー、バイスプレジデントなどを歴任。大手企業の経営者層を招いて、国立情報学研究所で人工知能 (AI) の研究会CIC、東京大学でスペキュラティブデザインの研究会CDEをそれぞれ推進。2020年より国家のデータ戦略策定に参画 (IPAよりデジタル庁に出向)。東京大学大学院・情報学環・学際情報学府修士課程修了 / 博士課程単位取得退学。</p>
<p>小柴満信氏 (6月25日～)</p>	<p>当社社外取締役 (2024年6月25日定時株主総会をもって退任予定)</p> <p>1981年、日本合成ゴム株式会社 (現JSR) 入社、2009年に代表取締役社長、2019年に代表取締役会長、2021年より名誉会長を歴任。経済同友会副代表幹事として経済安全保障等を担当。Cdots合同会社 (シンクタンク) を設立し、先端技術、地政学、地経学に関する意見公表等を行う。国内外のスタートアップの株式公開化を支援中。Rapidus株式会社・株式会社TBM等の社外取締役などを兼任。</p>

以上